

2021年度 第2四半期 決算情報(IFRS)

2021年11月2日

田辺三菱製薬株式会社

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提を
おいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がござい
ますので、ご了承ください。

医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイ
スを目的とするものではありません。



田辺三菱製薬

本資料に関するお問い合わせ

コミュニケーションクロスローズ部

mtpc_contact@ml.mt-pharma.co.jp

目次

1	2021年度第2四半期 決算の概要	
	1. 2021年度第2四半期 業績サマリー	2. 2021年度 業績予想サマリー
		…………… 2
2	2021年度第2四半期 連結決算について	
	1. 損益状況	…………… 3
	損益実績	…………… 3
	主要製品売上収益	…………… 3
	2. 財務状況	…………… 4
	資産・負債・資本の状況	…………… 4
	キャッシュ・フロー計算書	…………… 4
	設備投資 / 情報システム開発投資	減価償却費および償却費
		…………… 4
3	2021年度 業績予想について	
	損益予想修正	…………… 5
	主要製品売上収益予想修正	…………… 5
4	四半期業績の推移	
	損益計算書	…………… 6
	主要製品売上収益	…………… 7
5	5ヵ年連結財務数値	
	損益計算書	財政状態計算書
		その他財務数値
		従業員数
		…………… 8
6	新製品開発状況について(2021年10月22日現在)	
	中枢神経	免疫炎症
		…………… 9
	ワクチン	その他
		…………… 10
	2021年度第1四半期決算からの変更点	…………… 11

1 2021年度第2四半期 決算の概要

(億円未満四捨五入)

<ジレニア ロイヤリティについて>

当社は、Novartis Pharma AG (以下「ノバルティス社」と)との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分につきましては、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」が定める収益認識基準の要件を満たさなくなったため、売上収益の認識を行っておりません。また、仲裁手続き中は同様の会計処理を継続することとしており、2021年度業績予想につきましても、仲裁手続きが継続していることを見込んで策定しております。

当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

なお、「ジレニア ロイヤリティ」について売上収益の認識を行わない部分につきましては、仲裁最終時に、その結果に応じて一括して収益認識されることとなります。

1. 2021年度第2四半期 業績サマリー

売上収益	1,909 億円	前年同期比	36 億円	1.9 %
国内	1,560 億円	前年同期比	10 億円	0.6 %
海外	350 億円	前年同期比	27 億円	8.3 %

・国内医療用医薬品は、2021年4月の薬価改定の影響や、ジェネリック医薬品の影響はあったものの、2020年3月より潰瘍性大腸炎の適応追加した「ステララ」、関節リウマチなどの治療剤「シンボニー」、2型糖尿病治療剤である「カナグル」が伸長し、前年同期比0.8%増収の1,515億円となりました。

・海外医療用医薬品は、ALS治療剤である「ラジカヴァ」などが増収で、前年同期比11.4%増収の280億円となりました。

・ロイヤリティ収入等は、前年同期比2.6%減収の76億円となりました。

コア営業利益(注)	26 億円	前年同期比	119 億円	81.9 %
-----------	-------	-------	--------	--------

売上収益は微増となったものの、新型コロナウイルスワクチンの研究開発費の増加や、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動自粛が緩和されたことによる販売費の増加等により、コア営業利益は減益となりました。

(注)当社グループは、IFRSの適用にあたり、会社の経常的な収益性を示す段階利益として「コア営業利益」を導入し、経営管理等の重要指標と位置付けております。「コア営業利益」は、営業利益から当社グループが定める非経常的な要因による損益(以下、非経常項目)を除外したものです。非経常項目として、事業譲渡による損益、構造改革費用、製品に係る無形資産の減損損失等であります。

営業利益	10 億円	前年同期比	629 億円	-
------	-------	-------	--------	---

非経常項目に、前期はニューロゲーム社が開発を進めているパーキンソン病の治療薬について、製品に係る無形資産の減損損失を845億円計上したため、営業利益は大幅な増益となりました。

親会社の所有者に 帰属する四半期利益	15 億円	前年同期比	495 億円	-
-----------------------	-------	-------	--------	---

2. 2021年度 業績予想サマリー

売上収益	3,980 億円	前期比	202 億円	5.4 %
コア営業利益	165 億円	前期比	45 億円	21.6 %
営業利益	195 億円	前期比	780 億円	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	105 億円	前期比	574 億円	-

2021年5月12日に公表した予想数値を修正しております。詳細につきましては、本資料5ページ「2021年度 業績予想について」をご参照ください。

2 2021年度第2四半期 連結決算について

(億円未満四捨五入)

1. 損益状況

損益実績

(単位:億円)

	2021年度 第2四半期	前年同期比較			予想比較		主なポイント (前年同期比較)
		2020年度 第2四半期	増減額	増減率%	通期予想 ^(注1) 2021/11/2公表	進捗率%	
売上収益	1,909	1,873	36	1.9	3,980	48.0	「主要製品売上収益」参照
国内	1,560	1,550	10	0.6	3,070	50.8	
海外	350	323	27	8.3	910	38.4	
海外売上比率	18.3%	17.2%			22.9%		
売上原価	968	948	20	2.1	1,950	49.6	
売上原価率	50.7%	50.6%			49.0%		
売上総利益	941	925	17	1.8	2,030	46.4	
販管費等	915	779	136	17.4	1,865	49.1	
研究開発費	452	339	113	33.3	905	49.9	主にグローバル開発品の臨床試験費用の増加
コア営業利益	26	146	119	81.9	165	16.0	
非経常項目 ^(注2)	16	765	749	-	30	-	前年同期)ニューロダームの製品に係る無形資産減損損失845億円ほか
営業利益 ^(注2)	10	619	629	-	195	5.3	
親会社の所有者に 帰属する四半期利益 ^(注2)	15	510	495	-	105	-	

(単位:円)

為替レート	2021年度 第2四半期 平均レート	2020年度 第2四半期 平均レート	2021年度 想定レート
米ドル	110.10	106.32	110.00

* 当期において、為替レートの変動により、売上収益で約+9億円、コア営業利益で約-39億円の影響がありました。

主要製品売上収益

(単位:億円)

	2021年度 第2四半期	前年同期比較			予想比較	
		2020年度 第2四半期	増減額	増減率%	通期予想 ^(注1) 2021/11/2公表	進捗率%
国内医療用医薬品	1,515	1,503	12	0.8	2,976	50.9
重点品	770	664	106	16.0	1,538	50.1
ステララ	231	140	92	65.8	464	49.9
シンボニー	217	212	5	2.2	425	51.0
テネリア	78	80	2	2.0	148	52.6
カナグル	57	50	6	12.5	108	52.4
カナリア	49	50	1	2.2	95	51.4
パフセオ	3	3	0	11.9	11	31.7
レキサプロ	76	76	0	0.1	147	51.8
ユプリズナ	3	-	3	-	12	24.6
ルパフィン	36	32	4	11.5	91	39.4
イムセラ	20	21	1	5.2	36	55.5
ワクチン	172	211	40	18.7	363	47.3
インフルエンザ	55	63	8	12.4	135	41.1
テトラビック	50	51	2	3.8	105	47.2
ミールビック	31	37	6	16.3	53	58.2
水痘ワクチン	22	25	3	11.6	43	51.7
ジェービックV	7	29	22	75.7	16	43.2
長期収載品等	573	627	55	8.7	1,075	53.3
レミケード	204	234	30	12.8	382	53.4
海外医療用医薬品	280	251	29	11.4	792	35.3
ラジカヴァ	124	111	13	12.1	224	55.4
ロイヤリティ収入等	76	78	2	2.6	132	57.8
インヴォカナ ロイヤリティ	34	46	12	25.2	非開示	-
ジレニア ロイヤリティ ^(注3)	22	20	2	10.3	非開示	-

(注1) 2021年5月12日に公表した予想数値を修正しております。詳細につきましては、本資料5ページ「2021年度 業績予想について」をご参照ください。

(注2) 費用・損失の場合に 表示しております。

(注3) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

2. 財務状況

資産・負債・資本の状況

(単位:億円)

	2021年度 第2四半期末	2020年度末	増減額	主なポイント
資産	10,398	10,533	135	
非流動資産	3,798	3,784	14	
有形固定資産	833	821	12	取得+72億円、減価償却 51億円ほか
のれん	907	906	1	
無形資産	917	911	6	
その他	1,141	1,147	6	
流動資産	6,599	6,748	149	
棚卸資産	788	817	29	
営業債権	1,227	1,160	67	
その他の金融資産	3,294	3,301	7	
現金及び現金同等物	975	1,142	167	「キャッシュ・フロー計算書」参照
その他	314	328	13	
負債	2,335	2,364	29	
非流動負債	1,229	1,086	143	
その他の非流動負債	922	775	147	
その他	307	311	4	
流動負債	1,106	1,278	172	
営業債務	326	295	31	
その他	780	983	203	
資本	8,063	8,169	106	
資本金	500	500	-	
資本剰余金	4,434	4,480	45	
利益剰余金	3,080	3,133	53	
その他	48	56	8	

キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減額
現金及び現金同等物期首残高	1,142	831	312
営業キャッシュ・フロー	21	176	155
税引前利益	13	616	629
減価償却費及び償却費	72	76	4
減損損失	12	845	833
有形固定資産売却損益(は益)	-	81	81
営業債権債務の増減額	36	97	61
その他	40	48	89
投資キャッシュ・フロー	87	65	153
有形固定資産の取得・売却	82	39	121
投資の取得・売却及び償還	25	647	622
預け金の預入による支出	2	650	648
その他	28	30	58
財務キャッシュ・フロー	105	30	75
為替変動による影響	4	2	6
現金及び現金同等物の増減額	167	210	377
現金及び現金同等物期末残高	975	1,040	65

設備投資 / 情報システム開発投資

(単位:億円)

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減額
設備投資額 / 発生ベース	72	94	22
システム投資額 / 発生ベース	9	6	2

減価償却費および償却費

(単位:億円)

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減額
有形固定資産	51	56	5
無形資産(製品に係るものを除く)	7	6	1
製品に係る無形資産	14	13	1

3 2021年度 業績予想について

(億円未満四捨五入)

損益予想修正

(単位:億円)

	今回予想	前回予想 2021/5/12公表	増減額	増減率%	2020年度実績	修正理由
売上収益	3,980	4,075	95	2.3	3,778	
国内	3,070	2,961	109	3.7	3,130	
海外	910	1,114	204	18.3	648	メディカゴ社・新型コロナウイルスワクチンの開発遅れにより、カナダ政府への供給開始が遅れる見込み
海外売上比率	22.9%	27.3%			17.1%	
売上原価	1,950	1,925	25	1.3	1,904	
売上原価率	49.0%	47.2%			50.4%	
売上総利益	2,030	2,150	120	5.6	1,874	
販管費等	1,865	1,890	25	1.3	1,664	
研究開発費	905	850	55	6.5	726	
コア営業利益	165	260	95	36.5	210	研究開発費を含めた販管費等の内容・発生時期を見直し、減収による減益影響の軽減を図る
非経常項目(注1)	30	40	10	25.0	796	
営業利益(注1)	195	300	105	35.0	585	
親会社の所有者に 帰属する当期利益(注1)	105	175	70	40.0	469	

為替レート

(単位:円)

	今回予想	前回予想 2021/5/12公表	2020年度 平均レート
米ドル	110.00	110.00	105.94

主要製品売上収益予想修正

(単位:億円)

	今回予想	前回予想 2021/5/12公表	増減額	増減率%	2020年度実績
国内医療用医薬品	2,976	2,863	113	3.9	3,047
重点品	1,538	1,466	72	4.9	1,377
ステララ	464	427	37	8.7	322
シンボニー	425	412	13	3.2	423
テネリア	148	144	5	3.1	151
カナグル	108	101	7	7.1	103
カナリア	95	93	2	2.2	97
パフセオ	11	13	2	18.0	3
レクサプロ	147	141	6	4.5	153
ユプリズナ	12	14	1	8.8	-
ルパフィン	91	89	2	2.3	82
イムセラ	36	33	4	10.6	41
ワクチン	363	370	7	2.0	426
インフルエンザ	135	143	8	5.7	144
テトラビック	105	108	3	2.6	109
ミールビック	53	57	3	6.2	61
水痘ワクチン	43	41	1	3.3	50
ジェービックV	16	13	4	31.2	52
長期収載品等	1,075	1,027	48	4.7	1,244
レミケード	382	365	17	4.6	454
海外医療用医薬品	792	1,006	213	21.2	502
ラジカヴァ	224	198	26	13.3	220
ロイヤリティ収入等	132	123	9	7.2	159
インヴォカナロイヤリティ	非開示	非開示	-	-	91
ジレニアロイヤリティ(注2)	非開示	非開示	-	-	43

(注1) 費用・損失の場合に 表示しております。

(注2) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

4 四半期業績の推移

(億円未満四捨五入)

損益計算書

(単位:億円)

	2020年度					2021年度		
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	通期予想
売上収益	918 24.3%	955 25.3%	1,029 27.2%	876 23.2%	3,778 100.0%	954 24.0%	956 24.0%	3,980 100.0%
国内	757 24.2%	793 25.3%	867 27.7%	713 22.8%	3,130 100.0%	770 25.1%	790 25.7%	3,070 100.0%
海外	161 24.8%	162 25.1%	161 24.9%	163 25.2%	648 100.0%	184 20.2%	166 18.2%	910 100.0%
売上原価	456	492	524	432	1,904	476	492	1,950
売上原価率	49.7%	51.6%	50.9%	49.3%	50.4%	49.9%	51.4%	49.0%
売上総利益	462 24.7%	463 24.7%	505 26.9%	444 23.7%	1,874 100.0%	477 23.5%	464 22.9%	2,030 100.0%
販管費等	366 22.0%	413 24.8%	403 24.2%	481 28.9%	1,664 100.0%	419 22.5%	496 26.6%	1,865 100.0%
研究開発費	153 21.1%	186 25.6%	164 22.6%	223 30.7%	726 100.0%	188 20.8%	264 29.2%	905 100.0%
コア営業利益(注)	96 45.5%	50 23.7%	102 48.4%	37 17.6%	210 100.0%	58 35.3%	32 19.3%	165 100.0%
営業利益(注)	177 -	796 -	72 -	38 -	585 -	58 29.8%	48 24.5%	195 100.0%
親会社の所有者に帰属 する当期(四半期)利益(注)	115 -	624 -	56 -	16 -	469 -	31 29.1%	45 43.1%	105 100.0%

*各項目(売上原価を除く)の下段は進捗率を表示

(注) 損失の場合に - 表示しております。

主要製品売上収益

(単位:億円)

	2020年度					2021年度		
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	通期予想
国内医療用医薬品	733 24.0%	770 25.3%	847 27.8%	697 22.9%	3,047 100.0%	745 25.1%	769 25.9%	2,976 100.0%
重点品	334 24.3%	330 24.0%	373 27.1%	339 24.7%	1,377 100.0%	389 25.3%	381 24.8%	1,538 100.0%
ステラール	70 21.6%	70 21.7%	91 28.1%	92 28.6%	322 100.0%	114 24.6%	117 25.3%	464 100.0%
シンボニー	107 25.2%	105 24.9%	115 27.3%	96 22.7%	423 100.0%	111 26.1%	106 24.9%	425 100.0%
テネリア	41 27.2%	39 25.6%	39 25.6%	33 21.6%	151 100.0%	38 25.9%	40 26.7%	148 100.0%
カナグル	25 24.6%	25 24.3%	30 28.6%	23 22.5%	103 100.0%	30 27.7%	27 24.7%	108 100.0%
カナリア	25 26.1%	25 25.4%	25 25.4%	22 23.1%	97 100.0%	25 26.0%	24 25.5%	95 100.0%
バフセオ	- -	3 88.1%	0 7.3%	0 4.7%	3 100.0%	1 7.5%	3 24.3%	11 100.0%
レクサプロ	39 25.3%	37 24.4%	42 27.7%	35 22.6%	153 100.0%	39 26.9%	37 25.0%	147 100.0%
ユプリズナ	- -	- -	- -	- -	- -	1 10.2%	2 14.4%	12 100.0%
ルバフィン	17 20.4%	16 19.0%	20 24.4%	30 36.2%	82 100.0%	19 20.5%	17 18.9%	91 100.0%
イムセラ	11 26.8%	10 25.3%	11 27.1%	9 20.9%	41 100.0%	11 29.6%	9 25.9%	36 100.0%
ワクチン	75 17.6%	136 31.9%	148 34.8%	67 15.6%	426 100.0%	62 17.2%	110 30.2%	363 100.0%
インフルエンザ	0 0.2%	64 44.1%	75 52.0%	6 4.1%	144 100.0%	0 0.0%	55 41.1%	135 100.0%
テトラビック	27 24.5%	25 22.6%	30 27.7%	28 25.3%	109 100.0%	26 24.5%	24 22.6%	105 100.0%
ミールビック	19 30.9%	18 29.5%	14 22.2%	11 17.3%	61 100.0%	19 35.2%	12 23.0%	53 100.0%
水痘ワクチン	13 25.5%	12 24.8%	13 26.1%	12 23.6%	50 100.0%	11 26.2%	11 25.5%	43 100.0%
ジェービックV	14 27.9%	15 28.4%	14 27.5%	8 16.1%	52 100.0%	3 21.1%	4 22.0%	16 100.0%
長期収載品等	323 26.0%	304 24.5%	326 26.2%	291 23.4%	1,244 100.0%	294 27.4%	279 25.9%	1,075 100.0%
レミケード	119 26.2%	115 25.4%	121 26.6%	99 21.7%	454 100.0%	104 27.3%	100 26.1%	382 100.0%
海外医療用医薬品	126 25.2%	125 24.9%	119 23.7%	132 26.3%	502 100.0%	144 18.2%	136 17.2%	792 100.0%
ラジカヴァ	56 25.4%	55 25.0%	49 22.1%	60 27.4%	220 100.0%	63 28.3%	61 27.1%	224 100.0%
ロイヤリティ収入等	38 23.6%	41 25.6%	46 29.0%	35 21.8%	159 100.0%	43 32.9%	33 24.9%	132 100.0%
インヴォカナ ロイヤリティ	20 22.5%	25 27.8%	28 31.2%	17 18.6%	91 100.0%	19 -	16 -	非開示 -
ジレニア ロイヤリティ(注)	11 24.5%	9 20.5%	12 26.8%	12 28.1%	43 100.0%	11 -	11 -	非開示 -

*各項目の下端は進捗率を表示

(注) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

5 5カ年連結財務数値

(億円未満四捨五入)

損益計算書

(単位:億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 第2四半期	2021年度 予想
売上収益	4,339	4,248	3,798	3,778	1,909	3,980
売上原価	1,698	1,806	1,810	1,904	968	1,950
売上総利益	2,641	2,441	1,988	1,874	941	2,030
販管費等	1,856	1,883	1,797	1,664	915	1,865
研究開発費	791	865	794	726	452	905
コア営業利益	785	558	191	210	26	165
営業利益	773	503	61	585	10	195
親会社の所有者に帰属する当期利益	580	374	1	469	15	105

財政状態計算書

(単位:億円)

	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度 第2四半期末
資産	10,484	10,563	10,463	10,533	10,398
非流動資産	4,629	4,679	4,528	3,784	3,798
流動資産	5,855	5,884	5,935	6,748	6,599
負債	1,536	1,460	1,884	2,364	2,335
非流動負債	554	543	903	1,086	1,229
流動負債	982	917	980	1,278	1,106
資本	8,948	9,103	8,579	8,169	8,063

その他財務数値

(単位:億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 第2四半期	2021年度 予想
営業キャッシュ・フロー	669	415	494	678	21	-
投資キャッシュ・フロー	192	312	392	319	87	-
財務キャッシュ・フロー	325	259	379	72	105	-
設備投資	62	86	155	200	81	157
減価償却費および償却費	115	115	109	152	72	136
有形	76	71	70	111	51	98
無形(製品に係るものを含む)	40	44	40	41	21	38
親会社所有者帰属持分比率(%)	84.2	85.0	81.4	76.9	76.9	-
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(%)	6.6	4.2	0.0	5.6	-	-
基本的1株当たり当期利益(円)	103.35	66.64	0.26	83.58	-	-
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	1,574.26	1,600.64	1,519.22	1,443.99	1,424.53	-

従業員数

(単位:人)

	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度 第2四半期末	2021年度末 予想
連結	7,187	7,228	6,987	6,728	6,777	7,100
単体	4,222	4,111	3,764	3,383	3,308	3,420

6 新製品開発状況について(2021年10月22日現在)

① 中枢神経

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MCI-186 ラジカット/ラジカヴァ (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS)	アジア 申請	自社創製品
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (双極性障害)	アジア 申請	ゲデオンヒター(ハンガリー)から導入
MT-0551 (イネピリズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	アジア 申請	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入
	(重症筋無力症)	日本 フェーズ 3	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本 申請(2021年4月)	ニューロクライン バイオサイエンス(米)から導入
		アジア 申請	
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	米国、欧州 フェーズ 3	ミネルバ・ニューロサイエンス(米) へ導出
ND0612 (レボドパ/カルビドパ)	持続皮下注投与ポンプ製剤 (パーキンソン病)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-1186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS/経口懸濁剤)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-8554	TRPM8遮断剤 (糖尿病性末梢神経障害に伴う疼痛)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(更年期に伴う血管運動神経症状)	グローバル フェーズ 2	
MT-3921	抗RGMa抗体 (脊髄損傷)	グローバル フェーズ 2	大阪大学(日)と共同開発

② 免疫炎症

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-5547 (ファシヌマブ)	完全ヒト型抗ヒトNGFモノクローナル抗体製剤 (変形性関節症)	日本 フェーズ 2/3	リジェネロン(米)から導入
MT-7117 (デルシメラゴン)	選択的メラノコルチン1受容体作動剤 (赤芽球性プロトポルフィリン症、X連鎖性プロト ポルフィリン症)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
	(全身性強皮症)	グローバル フェーズ 2	
MT-0551 (イネピリズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	日本 フェーズ 3	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-2990	完全ヒト型抗インターロイキン-33(IL-33) モノクローナル抗体製剤 (子宮内膜症)	グローバル フェーズ 2	自社創製品

※ アジア: 日本・中国を除く

③ ワクチン

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-2355	5種混合ワクチン (小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性 灰白髄炎およびHib感染の予防)	日本 フェーズ 3	阪大微生物病研究会(日)と共同開発
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	グローバル フェーズ 3	メディカゴ(カナダ)品
MT-8972	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-7529	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-5625	植物由来VLPワクチン (ロタウイルス胃腸炎の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

④ その他

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MP-513 テネリア (テネリグリプチン臭化水素酸 塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	アジア 申請	自社創製品
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病を伴う慢性腎臓病)	日本 申請(2021年8月)	自社創製品
MT-4580 オルケディア (エボカルセト)	カルシウム受容体作動剤 (二次性副甲状腺機能亢進症)	中国、アジア フェーズ 3	協和キリン(日) へ導出
MT-2765	レニン阻害剤 (高血圧症)	中国 フェーズ 3	上海医薬集団(中)へ導出
MT-8633/TR1801-ADC	抗c-Met抗体薬物複合体 (固形がん)	フェーズ 1	自社創製品 Open Innovation Partners(日)と協業

※ アジア: 日本・中国を除く

2021年度第1四半期決算からの変更点

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	前回発表	2021年10月22日 現在	起源/導出先等
MT-0551 (イネピズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	アジア 申請	韓国 承認 (2021年8月)	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	アジア 申請	タイ 承認 (2021年8月)	ニューロクライン バイオサイエンシズ(米)から 導入
MP-513 テネリア (テネリグリプチン臭化水素 酸塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	中国 申請 (2019年9月)	中国 承認 (2021年8月)	自社創製品
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病を伴う慢性腎臓病)	日本 フェーズ 3	日本 申請 (2021年8月)	自社創製品
MT-3921	抗RGMa抗体 (脊髄損傷)	フェーズ 1	グローバル フェーズ 2	大阪大学(日)と共同開発
MT-2271	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/成人)	カナダ 申請(2019年9月)	削除 (開発中止)	メディカゴ(カナダ)品
	(季節性インフルエンザの予防/高齢者)	欧州 フェーズ 3		

※ アジア: 日本・中国を除く